

弘前大学医学部附属病院に過去に通院・入院された患者さんのご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 日本人の糖尿病膵β細胞における解糖系酵素 PFKFB3 の発現変化についての検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 中村 昭伸
北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室 講師

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学大学院医学研究院 中村 昭伸 免疫・代謝内科学教室 講師

[共同研究機関名・研究責任者名]

弘前大学大学院医学研究科 分子病態病理学講座 水上 浩哉 教授

[研究の目的]

日本人の 2 型糖尿病患者さんの膵β細胞において、細胞内の代謝を調節するタンパク質である PFKFB3 が過剰に発現しているかどうかを検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日の間に弘前大学医学部附属病院にて亡くなり剖検が行われ、研究目的に膵組織が保存されている、2 型糖尿病・耐糖能異常ないし非糖尿病の方。

○利用する検体・カルテ情報

検体：膵の組織標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)、糖尿病の罹患年数、糖尿病合併症、死因、使用薬剤名

この研究は、弘前大学大学院医学研究科 分子病態病理学講座の協力を得て行います。

膵β細胞の PFKFB3 の発現の有無・程度を評価するため、検体と患者さんの情報を当院に郵送・電子的配信の方法で送付いただき、当院にて解析を行います。

[研究実施期間]

実施許可日～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、そ

2024年3月21日

の際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科 担当医師 中村 昭伸
電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710